

会員より ～ グリーンインフラに関する会員の取組を紹介します！ ～

## ■ 国際ランドスケープアーキテクト連盟アジア太平洋地域会議 IFLA-APR 2023 日本大会を開催します 一般社団法人ランドスケープアーキテクト連盟

アジア太平洋地域で活躍するランドスケープアーキテクトが集結し、持続可能な社会を実現し、地球環境を次世代へ引き継ぐため、気候変動時代の展望と戦略を語り合う国際大会が23年ぶりに日本で開催されます。

本大会はどなたでもご参加が可能です。現地・オンラインのハイブリット方式にて開催します。オンラインライブコンテンツは、各セッションの翌日から2024年1月10日まで視聴が可能です。

大会後援：国土交通省、環境省、東京都、世田谷区、（公社）日本造園学会

## Living with Disasters

IFLA Asia-Pacific Regional Congress 2023 TOKYO, JAPAN

国際ランドスケープアーキテクト連盟アジア太平洋地域会議 2023 日本大会

2023年 11月16日(金)～18日(日)

二子玉川ライズ スタジオ&ホール(東京・二子玉川) + オンライン

<https://ifla-apr2023.jp/> ifla-apr2023

Living with Disasters  
IFLA Asia-Pacific Regional Congress  
2023 TOKYO, JAPAN

## ● 一般社団法人ランドスケープアーキテクト連盟 (JLAU) とは？

「JLAU」とは登録ランドスケープアーキテクト (RLA) の有資格者と、ランドスケープに強い関心を持つステークホルダーの参加により、2013年4月に発足したプロフェッショナル集団です。現在約300名の会員とともに、地球環境の未来と地域社会の発展を見据え、様々な活動に取り組んでいます。



## ● IFLAとは？

IFLA (International Federation of Landscape Architects) は「国際ランドスケープアーキテクト連盟」のことで、ユネスコ (UNESCO) からの認定を受けた世界で唯一のランドスケープアーキテクトが集結する専門家組織です。日本は「アジア太平洋地域 (Asia Pacific Region)」に属しています。



IFLA

INTERNATIONAL FEDERATION  
OF LANDSCAPE ARCHITECTS

## ● 大会コンテンツのご紹介

今大会では、Living with Disasters「自然とともに生きていく」をメインテーマに掲げ、「グリーンインフラ」、「ウェルビーイング」、「ランドスケープカルチャー」について議論を深めていきます。大会1・2日目は、二子玉川ライズにて、アジアのランドスケープアーキテクトが集い、シンポジウムやテーマセッション、学生ワークショップの発表などが行われます。大会3日目は、東京の5エリア(二子玉川、丸の内・日本橋、渋谷・青山、池袋、郊外)のツアー、大会後は北海道・京都・九州において、各地のランドスケープを巡るツアーを企画しています。

### 1日目 11/16

#### キーノートスピーチ/シンポジウム

オンラインライブ  
キーノートスピーチ/  
シンポジウムテーマセッション

■開会式  
■基調講演 涌井 史郎、  
Kotchakorn Voraakhom

■シンポジウム  
Living with Disasters”  
クロストーク1 グリーンインフラ  
Dawn Uchiyama、篠沢 健太  
クロストーク2 ウェルビーイング  
Damian Tang、忽那 裕樹  
クロストーク3 ランドスケープ  
カルチャー  
Hike Rahmann、平賀 達也

■プラチナスポンサー  
セッション

### 2日目 11/17

#### テーマセッション/ガラ

オンラインライブ  
テーマセッション/ガラ

■テーマセッション  
セッション1 グリーンインフラ  
山田 順之、武田 史朗、  
Claire Martin、Leonard Ng  
セッション2 ウェルビーイング  
武田 重昭、忽那 裕樹、  
平松 宏城、Yossapon Boonsom、  
Sandhya Naidu Janardhan  
セッション3 ランドスケープ  
カルチャー  
竹本 祥子、三島 由樹、  
Jeffrey Hou、Yumi Lee

■ふりかえり・まとめ  
■閉会式

### 3日目 11/18

#### 東京テクニカルツアー

A・二子玉川エリア	B・丸の内・日本橋エリア	C・渋谷・青山エリア	D・池袋エリア	E・郊外エリア
地域資源を巡るランドスケープカルチャーツアー	伝統と革新を巡るセントラル「○○」ツアー	都市と森林を巡るグリーンインフラツアー	4つの公園を巡るウォークアブルシティツアー	郊外のリアルを巡るウェルビーイングツアー

### 会議終了後 11/19-20

#### 視察ツアー

A・北海道コース (1泊2日)	B・京都・宇治コース (日帰り)	C・九州コース (1泊2日)
-----------------	------------------	----------------

IFLA-APR 2023 特設サイト



## 国土交通省より

■ グリーンインフラの推進を通じて「自然と共生する社会」の実現に取り組みます  
～「グリーンインフラ推進戦略2023」を策定しました！～

国土交通省では、ネイチャーポジティブ等の世界的潮流を踏まえ、官と民が両輪となり、グリーンインフラをあらゆる分野・場面で実装（ビルトイン）することを目指し、新たに「グリーンインフラ推進戦略2023」を策定しました。

「グリーンインフラ官民連携プラットフォーム」や経済団体と連携した国民運動を展開していきます。

- 国土交通省では、令和元年に「グリーンインフラ推進戦略」を策定し、グリーンインフラの普及・推進に取り組んできました。
  - ※ グリーンインフラ：社会資本整備や土地利用等のハード・ソフト両面において、自然環境が有する多様な機能を活用し、持続可能で魅力ある国土・都市・地域づくりを進める取組
- 策定から4年が経過し、グリーンインフラの概念が定着して本格的な実装フェーズへの移行が求められるとともに、ネイチャーポジティブやカーボンニュートラル等の世界的潮流を踏まえ、今般、グリーンインフラ懇談会でのご議論を踏まえて前戦略を全面改訂し、新たな「グリーンインフラ推進戦略2023」を策定しました。
- 本戦略では、新たにグリーンインフラの目指す姿（「自然と共生する社会」）や、取組に当たっての視点を示すとともに、官と民が両輪となって、あらゆる分野・場面でグリーンインフラを普及・ビルトインすることを目指し、国土交通省の取組を総合的・体系的に位置づけました。
- 今後、「グリーンインフラ官民連携プラットフォーム」や経済団体と連携した国民運動を展開していきます。

## ※ 参考1

グリーンインフラ懇談会（有識者懇談会）における「グリーンインフラ推進戦略2023」等に係る検討記録  
[http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/environment/sosei\\_environment\\_tk\\_000017.html](http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/environment/sosei_environment_tk_000017.html)

## ※ 参考2：グリーンインフラポータルサイト

[http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/environment/sosei\\_environment\\_tk\\_000015.html](http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/environment/sosei_environment_tk_000015.html)

詳細はこちらから ▶▶▶ 「[「先導的グリーンインフラモデル形成支援」の重点支援団体が決定しました](https://www.mlit.go.jp/report/press/sogo10_hh_000297.html)」  
([https://www.mlit.go.jp/report/press/sogo10\\_hh\\_000297.html](https://www.mlit.go.jp/report/press/sogo10_hh_000297.html))

■ 第4回グリーンインフラ大賞の募集を開始  
～グリーンインフラに関する優れた取組・計画事例を表彰します～

グリーンインフラ官民連携プラットフォームでは、グリーンインフラに関する優れた取組・計画事例を募集し、グリーンインフラに関して専門的知見を有する有識者で構成する審査会により、「国土交通大臣賞」、「特別賞」、「優秀賞」を選定します。

## &lt;第4回グリーンインフラ大賞 応募概要&gt;

応募受付期間：令和5年9月28日（木）～11月8日（水）17：00必着

応募対象事例：・グリーンインフラに関する実施済みの事例  
・グリーンインフラのビルトインに向けた企画・計画段階の取組事例

応募方法：下記に示す応募様式に必要事項を記入しご提出ください。



※2022年度まで実施していた「防災・減災部門」「生活空間部門」「都市空間部門」「生態系保全部門」の区分は、2023年度の応募においては行いません。

詳細はこちらから ▶▶▶ 「[第4回グリーンインフラ大賞の募集を開始](https://www.mlit.go.jp/report/press/sogo10_hh_000299.html)」 ([https://www.mlit.go.jp/report/press/sogo10\\_hh\\_000299.html](https://www.mlit.go.jp/report/press/sogo10_hh_000299.html))

国土交通省より

第4回グリーンインフラ大賞 WEB説明会のご案内

グリーンインフラ官民連携プラットフォーム（事務局：国土交通省）は、10月5日（木）にグリーンインフラ大賞応募説明会を開催いたします。

応募するメリットや受賞のコツなどをお伝えする場となっておりますので、ぜひご参加ください。

<第4回グリーンインフラ大賞 WEB説明会（申し込み不要）>

※ご要望に応じ、2回目の説明会を開催する可能性があります。

【開催日】 10月 5日(木) 16:00~17:00

【概要】 ・開催方式：Zoomを使用（先着500名）  
・内容：グリーンインフラ大賞の概要や、募集要綱・応募できる事例の説明、質疑応答 等

【Zoom】 <https://us06web.zoom.us/j/84234822608?pwd=9yBBCPR6yaDP6QoCNDkBMwGakM72bN.1>  
ミーティング ID: 842 3482 2608  
パスコード: 313237

【問い合わせ先】（運営委託会社）  
株式会社創建 所  
TEL：03-6809-1781  
MAIL：green-infra@soken.co.jp

（国土交通省総合政策局環境政策課）  
一丸（いちまる）、東岡、瓜生  
TEL：03-5253-8111（内線24-334、24-423）  
MAIL：hqt-green-infra@gxb.ml.it.go.jp

会員情報 1787人・団体（2023年9月20日時点）

● 新たな一号会員

・京都府 京田辺市

● 新たな三号会員（民間企業、学術団体等）

- ・エヌ・ティ・ティ都市開発株式会社
- ・北越緑化株式会社
- ・株式会社日本政策投資銀行
- ・独立行政法人水資源機構
- ・株式会社トーシンコーポレーション 九州営業所

TOPICS

グリーンインフラ産業展 2024  
出展申し込み期限迫る！

グリーンインフラ官民連携プラットフォームと日刊工業新聞社は、2024年2月20日~22日、東京ビッグサイトでグリーンインフラ産業展2024を開催いたします。

出展の申し込み期限について以下の通りご案内させていただきます。皆様のお申し込みをお待ちしておりますので、是非ご検討ください。

出展申込期限

▶ リアル出展

2023年10月18日（水）

▶ オンライン出展

【一次】2023年11月10日（金）

【最終】2024年1月31日（水）

※一次期限までにお申し込みいただくと招待状に出展者名が記載されます。

出展申込方法

出展申込書に必要事項をご記入のうえ、メール添付または郵送で事務局へお送りください。

▶ メール送信先：springfair@nikkan.tech

▶ 郵送先：〒103-8548

東京都中央区日本橋小網町14-1

日刊工業新聞社 イベント事業部「グリーンインフラ産業展」事務局

詳細はこちらから ▶▶▶ 「グリーンインフラ産業展 出展案内・申込」  
(<https://biz.nikkan.co.jp/eve/green-infra/download.html>)

人物紹介 ※グリーンインフラに携わる方々を紹介します



むらた ひでき  
村田 英樹（出身：神奈川県）

国土交通省  
総合政策局 環境政策課  
政策企画官

今年7月にグリーンインフラの担当として着任しました。PPP/PFIについても兼務で担当しています。グリーンには、人を幸せにする不思議な効果があると感じています。今までの都市・住宅・建築分野での業務経験をもとにしながら、多様なグリーンインフラを普及・推進していきたいと思っております。

プラットフォーム専用サイトへ  
<https://gi-platform.com/>

REGISTER  
会員登録  
はこちらから

随時会員募集！  
登録無料！  
団体でも  
個人でも登録可！

今すぐ、  
左記サイトから  
登録を！！